

市議会 2 月定例会 行政報告（3 月 2 4 日）

市議会 2 月定例会最終日に当たり行政報告いたします。

ウクライナからの避難民受け入れについて

北京オリンピックの感動冷めやらぬ 2022 年 2 月 24 日、かねてから懸念されておりましたロシアによるウクライナ侵攻が開始され、多くのウクライナ国民が戦火に巻き込まれております。この様子は連日、テレビや新聞などのメディアに報じられ、途方に暮れる高齢者や泣き叫ぶ子ども達の惨状を目の当たりにして胸を痛めずにはおられません。

このような中、政府は 3 月 2 日に、ウクライナからの日本への避難民受け入れを表明し、3 月 16 日現在、73 人の方が日本国内に入国していると伺っております。

本市といたしましても、何か援助できないか、支援できることはないかと考え、ウクライナ難民の受け入れを表明したところであります。併せて花角英世知事に対しても、県としての対応や、受入を希望する自治体の取りまとめを県市長会の会長として要請したところであります。

国では、これまで避難民を受け入れてこなかったことから、短期滞在の在留資格を 1 年間滞在できる在留資格に変更するなど、避難生活の長期化を視野に入れ、法改正の検討も始まっております。

本市といたしましても、この状況を踏まえ、住居対策や就労支援、子育て支援など考えるあらゆる支援策を講ずるよう指示したところであります。

いずれにいたしましても、ロシアによる一方的な侵攻を止め、一刻も早い平和秩序を回復するためには、世界各国が協調して行動することが重要であり、国民一人一人が声を挙げていくことが必要と考えております。

また、当市のような地方自治体も国まかせにせず支援の手を差し伸べていくことが、ウクライナ国民の皆様に勇気を与えるものと考えておりますことから、市を挙げた受け入れ態勢を早急に整えてまいります。

以上で行政報告を終わります。